

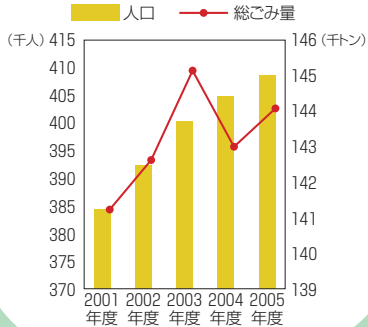
その五

「実は、わが家のごみは宝(すなわち資源!)の山じゃった!!」の巻

町田市ごみの現状

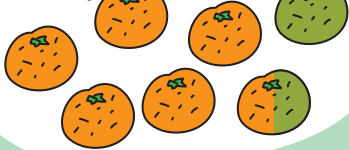
ごみの量の推移

人口は増えているのに、1人1日あたりの家庭系総ごみ量は732g(01年度)から706g(05年度)に減少。この結果は、市民のみなさんの心がけの賜物じゃ。



資源とごみの量

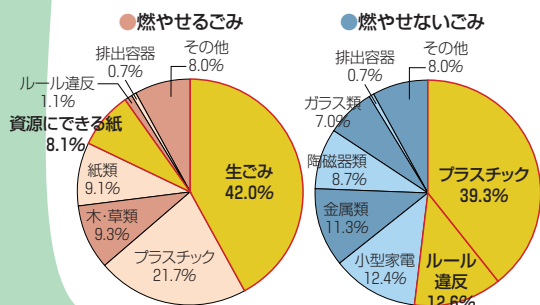
収集される資源とごみの量を1人1日あたりで計算すると、ごみの量566gに対して、資源の量140g。みかん7個分の重さの資源とごみが出ておる。みんなが毎日みかん1個分のごみを減らせば、1日で約40トンのごみが減ることになるのじゃ。



ごみの中身

(06年ごみの組成調査結果)

燃やせるごみの約4割が生ごみ。資源化できる紙類が8.1%も混入。燃やせないごみの約4割がプラスチックで、ルール違反のごみが12.6%も混入。これは由々しき問題。分別を徹底してさらに資源の無駄づかいを減らすのじゃ。



★ワケ丸一家、ごみ鑑定団結成!★

資源をむやみに捨てていないか!? ワケ丸一家が鑑定するでござる!



●ステナイ蔵●

ワケ丸の師匠。時々町へ出ては、ごみ減量活動を実践。あらゆるごみ減量の術に長けており、ワケ丸、おりサにとっては頼れる存在なのじゃ。

●コワケ丸●

ワケ丸の子分で、ワケ丸夫婦と一緒に暮らしている。

●おりサ●

ワケ丸のワケあり女房。「使い回しの術」が得意。実はワケ丸の子どもを身ごもり、6月には出産予定。

●ワケ丸●

町田市をひたすら愛するごみダイエット忍者。得意の忍法は「ごみ分けの術」「ことわりの術」。最近、サーフィンも始め、海でごみを減らせる術を考案中。

町田市はここのところ、人口が増えているものの

1人1日あたりの家庭系総ごみ量はこの5年間で徐々に減ってきておる。

これは嬉しいことじゃ!そこで、さらなるごみの減量を目指して、

ワケ丸ごみ鑑定団を結成することにした。

何気なくごみとして捨てているものの中に、

実はまだまだ資源となるものも多く含まれている可能性があるのじゃ。

行くぞー、わ、わ、われらはごみ鑑定団じゃあ♪